

リーボックがフィットネスを通じて伝えたいメッセージ 2015年ブランドキャンペーン “Be More Human” より人間らしく、自らの可能性を最大限に



グローバルフィットネス ライフスタイルブランドのリーボック（所在地：東京都港区六本木一丁目9番10号）は、2015年より“Be More Human（ビー・モア・ヒューマン）”を新たなメッセージとしたブランドキャンペーンを展開します。“Be More Human”とは、“より人間らしく”をテーマに掲げ、リーボックが世界に向けて「人々のフィットネスに対する捉え方や体験を変革する」というフィットネスブランドとしてのミッションを表明したものです。“Be More Human”は、「フィットネスを通じて、自らの可能性を最大限に高めること」を呼び掛けています。これは、リーボックのブランドマークである「Reebok Delta（リーボック・デルタ）」をメッセージ化したものであり、デルタマークの持つ三つの側面「フィジカル」、「メンタル」、「ソーシャル」における「変化」を表しています。

リーボックは、フィットネスを日々追求する生活を送る全ての人達の努力をたたえ、応援しています。フィットネスを追求することは、単に身体を動かすことにとどまらず、自らの能力を高めるとともに、精神的にもより強い人間となること、強い意思を持つことを意味しています。フィットネスには、私たちの生活を一新させ、自分自身を見つめ直し、人間としての成長を促すパワーがあります。

Reebok Brand President の Matt O’Toole（マット・オトゥール）のコメント：
「フィットネスを通し、自らをギリギリのところまで追い込み、限界に挑戦することで、フィジカル面のみならず、メンタル、ソーシャル面においても、自らを大きく変えていくパワーが得られる、というのがリーボックの信条です。そうしたライフスタイルを選択することで同じ意識や目的を持った仲間がいるコミュニティとつながることも出来ます。自らの限界に挑戦することは、フィジカル面のみならず、私たちの人生そのものを変えることができると自信を持って言えます。」

本日より公開となる“Be More Human”を表現したブランドムービー“Freak Show”(http://youtu.be/Fbvg58rEn_1)は、様々なフィットネスを通じて、より優れたリーダー、より良い父親・母親、そしてより素晴らしい人間へと変化を遂げる様を描いています。フィットネスに対し全身全霊で向き合い、自らの可能性をさらに超えて成長していく姿は、“Be More Human”にまだ目覚めていない人々の心をも動かすはずで。

2015年、リーボックは、様々な活動を通して“Be More Human”のメッセージを発信していきます。

【読者、一般のお客様からのお問い合わせ先】

■リーボック アディダスグループお客様窓口
0570-033-033（電話受付 平日9:30～18:00）
www.reebok.jp

【報道関係者からのお問い合わせ先】

リーボック広報事務局（株式会社サニーサイドアップ内）
TEL: 03-6894-3260（電話受付 平日10:00～18:00）
FAX: 03-5413-3050
E-mail: reebok@ssu.co.jp
担当：羽佐田、西林、田中、植田

【Facebook】

<https://www.facebook.com/reebokjapan>

【Twitter】

https://twitter.com/fitness_reebok

【Instagram】

http://instagram.com/fitness_reebok